



学校だより

学校教育目標

郷土を誇りに思い、未来社会を生き抜く児童生徒の育成

唐津市立加唐小中学校

第5号

令和3年6月3日発行

文責 校長 宮地 浩幸

体育大会を実施しました。

5月29日(土)に令和3年度加唐小中学校の体育大会を加唐保育所と一緒に行いました。コロナ禍において今年も島民体育大会とは切り離れた状況で行いました。加えて今年は、梅雨入りが例年よりかなり早く、当日の天候が気になるころでしたが、子ども達の日頃の頑張りが少し風は強い状況でしたが絶好の体育大会日和を演出したと確信します。

体育大会を実施するにあたり、職員や子ども達で運動場の草取りや石拾いを早くから丁寧に行いました。その結果、運動場が見違えるくらいきれいになりました。みんなの「体育大会を成功させるんだ。」という強い志が反映されました。今年は、子ども達の半数以上が小学校の低学年です。今回イニシアティブをとった中学生や小学校高学年の児童は、例年以上に後輩たちへの支援を手厚く行い、小学校低学年の子ども達も一生懸命努力しました。その典型的な結果を集団演技の「加唐ソーラン」でお見せすることができたのは、学校としてとても誇らしい事です。閉会式の講評の中で、加唐保育所の園長先生から「感動しました。」とお褒めの言葉を抱いたときに、子ども達の表情に満面の笑みがこぼれました。

加唐小中学校に赴任してきて、2回目の体育大会になったわけですが、これまで経験してきた体育大会と比較してみれば、規模は小さいのですが、子ども達一人ひとりの活躍ぶりはこれまでのものよりも大変濃いものがあると感じます。また、子ども数が少ないので、その成長の様子も手に取るようにわかります。これは身体的なことだけではなく、精神的な部分を含めて強く感じます。

そして何よりも、保護者も一緒になって子どもたちと競技してもらったことに感謝するとともにご家庭の温かさが伝わってくるように見ていてとても幸せな気分になりました。

以下は閉会式での子ども達の感想です。



エール交換

閉会式での子ども達の感想

- ・ いい天気の中でやれてよかった。スローガンの「Best」のように全力を出して頑張れた。
- ・ 自分のベストを尽くせた。来年も頑張りたい。
- ・ 加唐ソーラン、大玉転がし、玉入れが楽しかった。来年の体育大会も頑張りたい。
- ・ 大玉転がし、追いかけて玉入れは負けたけど、次は頑張って勝ちたい。
- ・ 今日は、かけっこやリレーで勝って嬉しかった。
- ・ 今日は体育大会でかけっこや楽しいことをして、園児も上手だったので嬉しかった。来年も頑張りたい。

当たり前のことですが、学校行事は子ども達の成長に大きくかかわります。子ども達の感想を聞いていると誰一人として、何となくやっていた子どもはいません。振り返り、次を目指し未来を志向することができています。規模は小さいのですが、体育大会の意義をしっかりと果たすことができたと思います。



大玉転がし



徒競走



レク走



追いかけて玉入れ



加唐ソーラン



リレー



閉会式

昨年度同様、体育大会では、学校の児童生徒、保育所の園児の頑張りはもちろんですが、職員や保護者の皆様の競技への参加が、体育大会を大いに盛り上げていただきました。本当にありがとうございました。

また、今年は外での開催であったため、雰囲気的にも体育大会が盛り上がった感じがします。島民の方々のワクチン接種も順調に進んでいるので新型コロナウイルスの終息と来年は島民体育大会が盛大に実施されることを心より願いたいと思います。